



学校行事「スポーツ大会」の様子



こんにちは。いま日本の学校は夏休みに中だと思えます。ウガンダの学校は8月中旬で2学期が終わり、長期休みに入ります。学期終わりに球技大会などの学校行事はあったでしょうか？私があるウガンダの学校では「スポーツ大会」が行われました。今回はその様子をお伝えします。

陸上競技、サッカー、バレーなど盛りだくさん！

7:30~8:30	4800m (400m×12周)
8:30~8:40	100m 予選
8:40~8:55	200m 予選
8:55~9:15	3000m (400m×7周半)
9:15~9:50	400m 予選 砲丸投げ、走り高跳び、三段跳び
9:50~10:20	800m 走り幅跳び
10:20~10:40	ティータイム
10:40~11:20	サッカー
11:20~11:50	障害物競争
12:30~13:10	バレーボール 教職員 vs 生徒
13:10~14:10	ランチタイム
14:10~14:20	100m 決勝
14:20~14:30	200m 決勝、教職員の部
14:30~14:40	400m 決勝
14:45~15:20	4×400m リレー
15:25~15:40	4×100m リレー

プログラムはこんな感じでした。
朝早くから夕方まで、競技も盛りだくさんです。実際は午前中雨だったため、長距離種目が中止になったり、時間の変更等ありましたが、1日で終わりました。



制服で走っている生徒もいましたし、ほとんどの生徒が裸足で走っていました。競技は学年別、寮対抗で行われます。優勝した寮には商品があったようです。



陸上競技場のようなトラックはなく、草の上に使用済みエンジンオイルで線を引いて400mトラックを作りました。私は200mの教職員の部に参加しました。カーブが急だったり、ボコボコしてとても走りにくかったです。走るのもバレーも教職員の方が楽しそうにプレーしているのが印象的でした。

走るには自信があったのですが、負けてしまったので来年リベンジします。

体育館はありません。バレーも外でプレー！



ウガンダの学校には体育館はありません。バレーもバスケも外で行います。コートは試合など特別なときに作ります。線は時間が経つと消えてしまい、普段は線がない状態でプレーをしています。線が無いと白熱すると「イン」なのか「アウト」なのかがよくもめています。



バレーでは、私がサーブしただけで、周りは大盛り上がり。とても緊張しました。

思っていたよりウガンダ人はバレーが上手で驚きました。



大会後は一面ゴミだらけ。人が大勢集まる場所ではポイ捨てされたゴミが目立ちます。仕事でゴミを拾う人もいますが、雇っていないのかそのまま放置されていることがほとんどです。

あとがき

制服に裸足で走ったりバレーをしたり、日本ではまず見ない光景をよく見ます。運動着や運動靴を持っていなかったり、着替えるのが面倒だったり理由は様々です。生徒たちは運動する機会が多くありません。そのため、200mでも最後まで走れず途中から歩いている生徒がたくさんいました。「運動できる環境がある」というだけでも恵まれているのかもしれない。

